


きたひろ未来創造ビジョン 2021・未来創造プラン(令和3年3月)

改革項目	4-(1)	地下水利用者の水道利用促進	担当課	経営管理課	
現状	・大口需要家は地下水を利用しており、企業進出による給水収益増加につながらない現状にある。				
課題	・大口需要家は水道水を緊急時に利用できるよう給水施設を整備しており、施設維持費負担の公平性の観点から問題がある。 ・大口需要家が水道水を利用しない理由は料金水準にあるものと考えられる。				
取組内容	・地下水から水道へ切り替えた者に対する特例的料金制度の導入や一定水量の使用が見込まれる新規契約企業に対する特例的料金制度を導入する。				
年度別計画	R3	R4	R5	R6	R7
	・先進地事例の調査研究など特例的料金制度の導入に向けた検討	→	・特例的料金制度の導入	→	

北広島市水道ビジョン・経営戦略(令和3年3月)

5) 大口地下水利用者の水道利用促進 

1月当たり1,000m³以上の地下水を利用している大口地下水利用者は下表のとおりとなっています。これらの地下水利用者の上水道への切り替えを促したり、新規契約企業の上水道利用を促進するため、割安な料金設定となる特例的料金制度を導入します。

なお、大口地下水利用者が上水道に切り替えた場合、現行の料金制度で水道料金を試算すると、248,860千円の増収となります。

【大口地下水利用者の状況(令和元年度(2019年度))と水道料金試算】

区分 (1件当たりの月平均 地下水利用量)	件数	年間地下水 利用量	⇒	上水道へ転換した場合の 水道料金の試算(税抜き)
1,000m ³ ~2,000m ³	8	125,749m ³		31,626千円
2,000m ³ ~3,000m ³	3	91,389m ³		22,893千円
3,000m ³ ~4,000m ³	2	87,254m ³		21,847千円
4,000m ³ ~5,000m ³	2	106,141m ³		26,613千円
5,000m ³ ~6,000m ³	2	122,758m ³		30,758千円
6,000m ³ ~7,000m ³	6	459,457m ³		115,123千円
合計	23	1,045,802m ³		248,860千円